



1st IPSJ International AI Programming contest “SamurAI coding” の開催

情報処理学会はグリー株式会社の協力を得て、学生および若手エンジニア向けプログラミングコンテスト 1st IPSJ International AI Programming contest “SamurAI coding” を開催することになり、4月24日に広報発表を行いました。写真は広報発表に先立ち握手を交わす情報処理学会 古川一夫会長（左）とグリー株式会社 田中良和社長（右）です。

インターネット産業の急速な発展によるエンジニアの育成と強化がますます重要になっています。本コンテストは、若い世代から将来第一線の研究者や開発者になり得る人材、世界市場を舞台に活躍できる人材を育てることを目的としています。

世界各国の25歳以下のエンジニアを対象に、2012年7月から世界4地域で順次予選を開催し、ゲームをテーマにしたAIプログラミングスキルを競い、残ったチームが2012年12月9日の決勝へ進みます。参加エンジニアは、それぞれの能力が世界で通用するか本コンテストを通じて試すことができます。

本コンテストに参加することでスキルを磨き、仲間を増やし、世界に飛び出すエンジニアが育つことを願っています。

2011年1月には、早稲田大学とグリーが共同で主に国内のエンジニアや学生を対象としたゲームAIプログラミングコンテストを開催し、成功を収めました。本コンテストは情報処理学会がその取り組みを継承し、多数の企業や大学の運営参画に基づいて発展させ、広く世界中の若手エンジニア・学生をターゲットとした大規模な国際的コンテストとして開催するものです。

情報処理学会とグリー株式会社は、本プログラミングコンテストをきっかけとして、今後もインターネット産業に寄与する人材の育成に取り組み、産業全体の活性化に貢献していきます。

1st IPSJ International AI Programming contest “SamurAI coding 2012” 開催概要

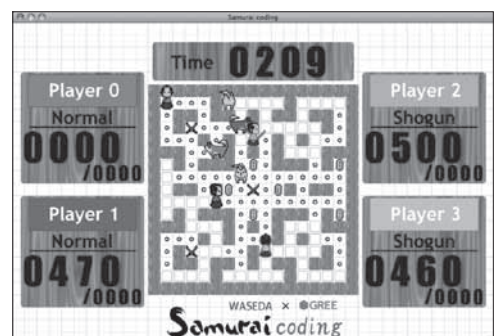
■ 開催日程

- 2012年7月より世界4地域で予選を開始
- 2012年12月9日（日曜）決勝
- 参加チーム300チーム うち世界から100チーム
- 2013年以降も継続的に開催予定

■ コンテスト内容

- ゲームプログラミングを対戦型で競うコンテスト
- プログラミングスキルに加え、アルゴリズムの良さやAIのストラテジーを競う
- 開催詳細が決定次第、公式ページにて公開予定

URL:<http://samuraicoding.org/> E-mail:samuraicoding@ipsj.or.jp



■ SamurAI coding 2011 game platform
2012年1月20日 WASEDA x GREE で開催